

四つの市民運動

美しい街づくり 郷土を知る 小さな親切 スポーツに親しむ



白連協がより

発行者 船橋市自治会連合協議会
代表者 早川 淑男
所在地 〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号
事務局 船橋市役所自治振興課内
発行部数 179,500部 (自治会数770)
発行回数 年3回
電話番号 047-436-2025
FAX 047-436-2167

持続可能な自治会運営を目指して

会長 早川 淑男

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかな年明けをお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、当協議会の活動に對しましてご理解と協力をお願いいたしまして、誠にありがとうございます。船橋市は昨年夏の大被害を受けたものの、大きなダメージもなく、多くの方々からご支援をいただき、今さら申し上げるまでもなく、地域として住民の皆様と親睦を深められたことと存じます。役員の皆様は高齢の方も多く、企画・運営等大変だったと思います。今年も引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

笑顔あふれる まちを目指して

船橋市長 松戸 徹



あけましておめでとうございます。船橋市自治会連合協議会の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中も町会・自治会に共通する課題に取り組み、まちづくりにご尽力頂きましたこと、厚くお礼申し上げます。昨年を振り返りますと、おだやかな年明けでスタート。米やエネルギーをはじめとする物価高騰が市民生活に大きな影響を与えた1年でありました。市では、フードバンク・こども食堂などへの助成、市内商店会のキャッシュレス決済キャンペーンへの補助、経済的に支援が必要



船橋の文化財 二宮神社の神楽(かとり舞)

二宮神社の神楽は、1月15日と10月16日(例祭)に神楽殿で、節分祭には社殿で演じられている。演目は16座で、翁舞・猿田舞・神明舞は三座といつて現在伝えられている。平成7年6月に市無形民俗文化財に指定。特に重要とされている。

様と親睦を深めることはとても大事です。いつ起こるか分からない大地震、万1の際の避難所生活を思うとき、顔の見える関係はこれほど心強いことはありません。本年もぜひ継続されることを願ってやみません。一方、地域差はあるものの高齢化は止めることはできません。現在公表されている船橋市全体の65歳以上の高齢化率は24.3%ですが、中部・北部地域などでは35%以上(令和6年4月1日時点)の地区が多くみられます。そしてこれらの地区は令和15年には40%以上になると推計されています。こうなると役員の方の手や担い手不足のみならず町会存続すら深刻になってきます。地域・地区によっては「持続可能な自治会運営」を目指して、今年もよろしくお願いたします。

な子ども達への給付金など、物価高騰対策に取り組みました。そうした中で、市の人口は65万人を超え、都市としての新たな成長段階に入りました。また、昨年も市内の小中学生、市立船橋高等学校でも、文化・スポーツですばらしい活躍があり、市民に大きな勇気と喜びを届けてくれました。本年は、市独自の児童相談所が令和8年7月に開設を迎える予定であり、本市の福祉施策は大きな前進を遂げます。また、船橋市の新たな基盤となる海老川上流地区の「ふなば」メソカルタウン構想」の実現の中で、特に、命に係わる重篤なケースを担う市立医療センターの移

- ### 全国自治会連合会表彰
- 自連協副会長兼事務局長・旭硝子自治会 会長 武田 久志
令和7年10月23日、全国自治会連合会(富山県富山大会)で、自治会活動推進功勞者として表彰されました。
- ### 市政功勞表彰(地域社会分野)
- 市場町自治会 会長 鈴木 崇介 (市場)
船橋ファミリアタウン自治会 会長 宮内 和夫 (浜町)
海神中央町会 会長 江川 修 (海神)
海神3丁目団地自治会 会長 高野 富雄 (海神)
海神コーポ自治会 会長 中村 治子 (海神)
- 清水 富男 (海神町) 工業団地自治会 会長
中村 仁一 (北本町) 本中山6丁目町会 会長
鈴木 保 (本中山) 前貝塚町会 会長
藤本 賢三 (前貝塚町) ライオンズサーターン船橋夏見台自治会 会長
岩淺 広樹 (夏見台) みつほ町会 会長
田中 寿仁 (金杉) 新三咲自治会 会長
藤本 真敏 (八木が谷) 宇津木掘西町会 会長
富澤 一郎 (前原西) ハートフィールズ菜園台ハイライズ自治会 会長
平野 繁之 (葉内台) 高根台団地自治会 会長
石川 敏宏 (高根台)

明けておめでとうございます		令和8年元旦	船橋市自治会連合協議会
早川 淑男 (会長)	高根 金杉 (副会長)	武田 久志 (松ヶ丘)	柴田 良一 (新高根・芝山)
武藤 眞佐雄 (宮本)	防犯部 防止委員長	堀江 義一 (海神)	防犯部長
文川 和雄 (西船)	組織対策委員長	新宮 秀則 (法典)	防犯部長
長瀬 義夫 (夏見)	環境衛生部長	加藤 武正 (前原)	青少年教育部長
吉田 謙一 (三田)	広報部長	田中 治子 (海神)	広報部長
湯浅 直人 (宮本)	環境衛生	内藤 博和 (海神)	青少年教育
松橋 浩嗣 (海神)	環境衛生・組織対策	藤田 聡 (西船)	防犯
櫻井 厚三 (西船)	防犯・活性化	桑野 正隆 (本中山)	防犯・不法駐輪
坂尾 正和 (本中山)	防犯	板野 正和 (本中山)	防犯
柴田 賢三 (塚田)	環境衛生	堀江 三郎 (塚田)	環境衛生
柳澤 法典 (環境衛生)	環境衛生・不法駐輪	吉野 進 (夏見)	防犯・不法駐輪
鈴木 博 (夏見)	防犯・不法駐輪	小藤 豊 (高根)	防犯・不法駐輪
石川 敏宏 (高根)	防犯	齊藤 幸雄 (高根)	環境衛生
中澤 富夫 (新高根・芝山)	防犯	山本 健一 (前原)	青少年教育・不法駐輪
石井 勝美 (前原)	環境衛生	芝本 尚明 (前原)	青少年教育
谷江 政夫 (二宮)	飯山満 福祉・組織対策	齋藤 幸雄 (飯山満)	防犯
岸波 衛 (二宮)	飯山満 防犯	秋葉 進 (葉内台)	環境衛生
安田 康 (葉内台)	福祉・活性化	竹島 明三 (三田)	福祉・不法駐輪
田中 久雄 (三田)	青少年教育	中村 治子 (海神)	環境衛生
西原 和重 (西船)	広報・組織対策	豊浦 和重 (西船)	青少年教育
朝比奈 敏勝 (西船)	防犯	藤山 孟 (二和)	福祉
川村 公一 (二和)	福祉	平林 みどり (三咲)	防犯・活性化
山下 聡 (三咲)	防犯・不法駐輪	庄司 久雄 (八木が谷)	防犯・不法駐輪
刀根川 豊 (八木が谷)	防犯	西野 利秋 (天穴)	福祉・活性化
木崎 有康 (天穴)	青少年教育	坂本 博 (豊富)	防犯
坂本 博 (豊富)	防犯	田中 裕治 (理井)	防犯・組織対策
武藤 太和 (理井)	環境衛生		

千葉県鋸南町、茨城県常総市などを視察 防災と災害時の取り組み

自連協では、地域の防災力向上を目的に、1月27日、28日、鋸南町と旭市防災資料館、常総市根新田町内会を訪れ視察研修を行いました。当日は31名が参加しました。地震や台風など船橋市でも起こりうる災害への備えについて、現地の取り組みを学びました。

協の担当者からは、行政・社協・住民が協力しながら支援を進めた経緯が語られ、「平常時からのつながりづくりが、災害時には大きな力になる」との言葉に、多くの参加者が頷いていました。

鋸南町の取り組み

トイレトレーラー

旭市防災資料館

根新田町内会の取り組み



鋸南町社会福祉協議会にて



トイレトレーラー



旭市防災資料館



根新田町内会にて

最初の訪問先となった鋸南町社会福祉協議会では、令和元年に大きな被害をもたらした台風15号の状況が紹介され、災害発生時に地域の支えとなった「災害ボランティアセンター」の取り組みについて説明を受けました。災害直後の写真や記録が示されると、その生々しい状況に参加者の表情も引き締まりました。社協の担当者からは、行政・社協・住民が協力しながら支援を進めた経緯が語られ、「平常時からのつながりづくりが、災害時には大きな力になる」との言葉に、多くの参加者が頷いていました。

続いて見学したのは、災害時に活用できる移動式の「トイレトレーラー」です。これは、令和6年1月1日に発生した能登半島地震にも出動したものです。車内に複数の個室トイレを搭載した設備で、停電時でも使える工夫が施されています。避難所では、とくに「トイレの確保」が大きな課題となりますが、トイレトレーラーは、その課題に応えるために開発されたものです。

1日目の最後に訪れたのは、旭市防災資料館です。旭市は、令和6年1月11日東日本大震災において、旭市は、千葉県で唯一津波の被害があった場所で、死者14名、行方不明者2名、住宅被害では全壊が366棟、大規模半壊が434棟と大きな被害がありました。

実際に津波の被害に遭った方から、当時の様子を写真やビデオで丁寧にお話しして頂きました。

船橋市に住んでいる私達は津波なんか関係ないと思っているのですが、思っていた以上に、親戚の家や観光で訪れていた場所で地震や津波に遭わないとも限りません。教訓はしっかりと記憶しておきたいものです。

翌28日には、常総市の根新田町内会を訪問しました。同町内会は、平成27年9月関東・東北豪雨災害を経験したことをきっかけに、住民が主体となって自主防災の取り組みを進めてきた地域で、全国から見学者が訪れるほど高く評価されています。町内会の皆さんからは、災害当日の状況や

令和7年10月23日、全国自治会連合会富山県富山大会が富山国際会議場で開催されました。

記念講演では、富山大学名誉教授竹内章氏から、災害への備えには「防災」「減災」に加え、「被災後を見据える」「事前復興」が欠かせない。災害発生後の将来像を住民・自治会・行政・企業などが共有し、計画を立て、地域全体で取り組むことが重要とのことでした。

船橋市においては「避難所運営委員会」協議会の設立推進を各地区で取り組むことが災害への備えと事前復興への取り組みにつながるものと思われま。

地区からの活動発表

☆井波地域づくり協議会「次代へ繋ぐ地域づくり活動」では、地域課題に対して行政だけでなく市民協働を進め「地域の課題は地域で解決する」小規模多機能自治組織として自治振興会、公民館、地区社協が母体となり、井波地域づくり協議会が再結成された。若い人達が中心となって活動を開始し、「つくる人をつくる」をコンセプトに空き家等の再生や子育てママさん世代の悩み等を支援する団体などが情報共有と課題解決の取り組みを話し合う場の下で活動している。

☆上市町神田町内会「ICTを活用した町内会の取り組みについて」では、町内会の活動を知らない、防災訓練への参加促進、自主防災組織との連携をさらに深めていく予定で、災害はいつ起こるか分かりません。だからこそ、日頃の備えが大切です。今回の視察研修が、船橋市全体の防災力向上につながることを期待されます。

副会長 須田 茂

①電子回覧板の導入でスマホから情報を得ることができ、避難情報や行方不明者の捜索等の緊急情報の発信に有効であった。

②「Wi-Fi」を活用し

追悼
池戸康夫前副会長を悼む

令和6年8月に病氣療養のため自連協副会長を退任された池戸康夫氏(76歳)が昨年11月25日に逝去されました。

ここに長きにわたるご功勞に深く感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

事務局長 武田 久志

執行部

開催趣旨は全国の町会・自治会の課題を共有・理解し、解決に向け研修や情報交換を進め暮らしやすい地域づくりを目指す自治会活動の充実・発展を期すことです。また、災害に対する防災力の向上、人口減少、住民一人ひとりがどのような地域でも取り入れたい「日頃のつながりが大切だと改めて感じた」といった感想が聞かれました。

◎今回の視察研修を通して参加者が共通して感じたのは、「地域の防災は地域の人によって支えられる」ということでした。行政の支援だけでは限界があり、世代の悩み等を支援する団体などが情報共有と課題解決の取り組みを話し合う場の下で活動している。

☆井波地域づくり協議会「次代へ繋ぐ地域づくり活動」では、地域課題に対して行政だけでなく市民協働を進め「地域の課題は地域で解決する」小規模多機能自治組織として自治振興会、公民館、地区社協が母体となり、井波地域づくり協議会が再結成された。若い人達が中心となって活動を開始し、「つくる人をつくる」をコンセプトに空き家等の再生や子育てママさん世代の悩み等を支援する団体などが情報共有と課題解決の取り組みを話し合う場の下で活動している。

☆上市町神田町内会「ICTを活用した町内会の取り組みについて」では、町内会の活動を知らない、防災訓練への参加促進、自主防災組織との連携をさらに深めていく予定で、災害はいつ起こるか分かりません。だからこそ、日頃の備えが大切です。今回の視察研修が、船橋市全体の防災力向上につながることを期待されます。



部会だより

安全で安心な まちづくり旬間 出発式

防犯部会



船橋駅会場



習志野台商店街 Jijū広場会場

自連協では、千葉県が定めた安全で安心なまちづくり旬間中に船橋市、船橋警察署及び船橋東警察署と協

力して市内二か所を拠点に「安全で安心なまちづくり旬間出発式」を実施し、私たち市民の防犯意識の向上に取り組みます。

今日、10月11日(土)午前11時、J.R船橋駅と京成船橋駅を結ぶ連絡通路の2階京成線改札口付近(雨天のため、北口デッキおまつり広場から変更)と午後2時、習志野台商店街Jijū広場において実施しました。

両拠点会場とも市長、管轄警察署長、自連協会長の挨拶に続き「安全・安心なまちづくり宣言」を發し、市民及び関係諸団体が「一丸となって防犯活動の一層の推進に取り組みを決意を新たにしたところです。

式典終了後は、両警察署・両拠点会場とも市長、管轄警察署長、自連協会長の挨拶に続き「安全・安心なまちづくり宣言」を發し、市民及び関係諸団体が「一丸となって防犯活動の一層の推進に取り組みを決意を新たにしたところです。

今後とも家庭における防犯諸対策に加え①挨拶を交わす。②周囲の様子に目配りする。③買物のや散歩をしながら子どもたちを見守る。など防犯の視点を意識した日々の取り組みをお願い致します。

部長 堀江義一

視点

運転脳を鍛え安全運転を!

また車を運転しているのですか。そろそろ免許返納しては。私は80歳で返納しました。慣れると不便はなくなりよく歩くので体が軽くなりましたよ。俺は大丈夫は過信だよ。

近年の警察庁発表では交通事故全体の中で75歳以上の高齢者の事故率が上がっていることは確かです。事故原因の多くは操作不適と言われるハンドルの誤操作、ブレーキとアクセルの踏み間違えがその大半を占めているのです。

おける75歳以上の免許更新手続きが改正されました。過去5年間に一定の違反がない場合でも運転技能検査が義務付けられ、高齢者講習では実車運転や認知症検査が行われます。特に認知症検査では16枚の絵を4枚ずつ各1分間見せられ、見終わると日付や数字合わせなどの検査後に、記憶した絵の名前を「ミヤギや牛や大砲など」を解用紙に書いていただく検査があります。受講した方は経験が浅い、と思います。

今年、45回目を迎える市民への啓発活動が行き渡った。街をきれいにする意識の向上に繋がっているものと思います。

会長 早川 潤男

避難行動要支援者 支援事業の取り組みについて

福祉部会

令和7年度の福祉部会では、地域福祉課と社会福祉協議会より「避難行動要支援者名簿」と安心登録カードの最新の登録状況を確認しました。令和7年6月20日時点で避難行動要支援者名簿登録者は約3,000人、そのうち平時から地域への情報提供同意者が約2,000人、安心登録カード登録者は約17,000人となっています。また、それぞれの登録対象者についても、どのような方が対象かの整理も行っています。

子より防災訓練の際に「安心登録カード」を利用したいとの声も上がっている

中、危険管理課も含め、本来の利用目的について改めて認識の整理を行いました。平時の見守りについては、これまでどおり「安心登録カード」にて行います。発災時、避難所では、「避難行動要支援者名簿」に基づき避難してきた方々の確認を行い、避難所に来ていない方々についてはその安否を確認します。

ただし、「安心登録カード」を災害時にも活用することは問題ありませんので、地域の実情に応じて活用してください。

部長 須田茂

船橋をきれいにする日

環境衛生部会

船橋をきれいにする日が、11月16日(日)に「あなただけですーきれいな街をつくるのは」を、スローガンにして新しい免許の許諾を手に車を運転することになります。加齢に伴う身体能力の低下や安全確認、判断力の低下が認められない限り、慎重になりすぎませんが、危険なことがあります。運動脳を鍛え安全運転意識の向上に繋がっているものと思います。

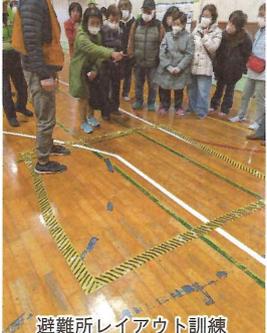
今年、45回目を迎える市民への啓発活動が行き渡った。街をきれいにする意識の向上に繋がっているものと思います。

部長 長濱 義夫

令和7年度 船橋市総合防災訓練

防災部会

- ④ 携帯トイレ等資機材取り扱訓練
 - ⑤ 消防訓練(初期消火訓練、心肺蘇生法、応急担架いづれかのうち二つ)
 - ⑥ 各種啓発用展示
 - ⑦ ベット受け入れ訓練(主会場、船橋市特別支援学校、高根台教会、今年度の主会場は飯山満南小学校で実施されました)
 - ⑧ 災害備蓄食料に関する訓練(主会場のみ)
 - ⑨ 災害備蓄食料に関する訓練(主会場のみ)
- 令和7年11月30日(日) 9時から12時まで82会場(市内55小学校、市内26中学校、船橋市特別支援学校、高根台教会、今年度の主会場は飯山満南小学校で実施されました)
- 訓練内容は、次のとおりです。
- ① いっせい行動訓練
 - ② エイケア
 - ③ エイケア
 - ④ 避難所開設・運営訓練
 - ⑤ 避難所レイアウト訓練
 - ⑥ 避難所レイアウト訓練
 - ⑦ 避難所レイアウト訓練
 - ⑧ 避難所レイアウト訓練
 - ⑨ 避難所レイアウト訓練
- 大規模災害は、いつこの地域で発生するかわかりません。これは大丈夫だ、今は大丈夫だと思つておきながら、発災時に適切に対応できないと思います。そのためにも必要なのは、日頃の準備組織作りが大事です。今年度、自連協防災部会の設立の推進を進めることを重点課題としてあげました。今回防災訓練に参加された皆様、その必要性を感じ、設立に向けて動いていただきたいと思います。また、すでに設立している所につきましては、今回の訓練での課題点を参考に、より良いものにしていただきたいと思います。
- 防災部会長 新宮秀則



避難所レイアウト訓練



トイレ等資機材取り扱い訓練

また車を運転しているのですか。そろそろ免許返納しては。私は80歳で返納しました。慣れると不便はなくなりよく歩くので体が軽くなりましたよ。俺は大丈夫は過信だよ。

今年、45回目を迎える市民への啓発活動が行き渡った。街をきれいにする意識の向上に繋がっているものと思います。

今年、45回目を迎える市民への啓発活動が行き渡った。街をきれいにする意識の向上に繋がっているものと思います。

今年、45回目を迎える市民への啓発活動が行き渡った。街をきれいにする意識の向上に繋がっているものと思います。

今年、45回目を迎える市民への啓発活動が行き渡った。街をきれいにする意識の向上に繋がっているものと思います。



天沼余天池公園セリモノ



船橋をきれいにする日の活動

ハロウィンスタンプラリーの開催!!

東船橋自治会 会長 武藤 眞佐雄

東船橋自治会では、10月19日(日)、ハロウィン・スタンプラリーを開催しました。

地元を鎮座する茂侶神社境内に、自治会でハロウィンの飾り付けや仮装グッズを用意し、自前のハロウィン衣装で参加する方も多く



景品を渡しました。このイベントは、子供達に歴史ある地元の神社に慣れ親しんで貰うとともに、地域との繋がりを感じて欲しいとの思いから始めたもので、今年で4回目となります。毎年多くの子供達が参加してくれていて、今年は、115名の参加が有り



認知症講演会を開催!!

八木が谷地区自治連絡協議会 会長代行 藤本 千恵子

現在、日本人の高齢者の3人に1人が認知症(MCIを含め)を発症するといわれています。八木が谷地区自治連絡協議会では、地域の皆様へ認知症についての知識を得てもらうため、北総白井病院の協力により、八木が谷公民館において2回にわたり認知症講演会を開催しました。

「認知症って何?認知症を知ろう・学ぼう」と題し、お二人の薬剤師の方に講演いただき認知症と老化の違い、物忘れの原因や特徴、認知症の分類や代表的認知

症の認知面、身体面・行動面での特徴、様々な薬の特性が紹介されました。そして健常と認知症の中間のMCI(軽度認知障害)の段階なら進行が止まる、あるいは治るケースもあり早期の発見・対策が大事とのことでした。

「介護する家族等のためのケア知識の習得」と題し、看護師、作業療法士の方々から認知症の人が見る世界と周囲の人の望ましい対応を中心に講演いただきました。食事に虫が入っている



八木が谷公民館

ちば自治会地域サミットIN市川 事例発表を終えて

船橋市丸山町会 改革推進グループ 長崎昇

11月22日(土)メディアパーク市川において、第7回ちば自治会地域サミットが開催され、丸山町会改革推進グループ3名(今西幸三、森榮康・長崎昇)が船橋市代表として登壇し「正常化開かれた住民組織を目指して」という題で事例発表を

心、各事業部門縦割りの運営を行い、会員の声を反映するところが、前年踏襲の事業・行事を行ってきた。役員の高齢化に伴い、活動量の縮小、次世代人材

役員の高齢化、次世代自治会町会の担い手不足による活動の縮小傾向は、全国



贈らない、求めない、受取らない、三ない運動で明るい選挙

明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」

スケアード・ストレイト 自転車交通安全教室

船橋市では、警察署をはじめとする関係団体と連携し、保育園・幼稚園・認定こども園、小学校において、正しい道路の横断の仕方、信号機の見方、自転車の安全な乗り方など日常生活に必要な実技指導を実施し、中学校においては、ス

生徒が在学中に一度はこの教室に参加できるようにスケジュールで実施しています。この教室に参加した生徒の9割以上が、自転車事故に真剣に注意しようと思った、自転車の通ルールやマナーの重要性について理解できたといった内容をアンケートで回答してお

本年も明るい選挙推進協議会・選挙管理委員会は引き続き、明るい選挙の実現と投票率の向上の為に努力してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



この教室は、平成26年度から事業を開始し、全ての

【お問い合わせ先】 船橋市役所市民安全推進課 電話(436)22992

本協議会は、ルール違反がなく、投票する人が自由な意思で投票できる選挙が行われるよう、選挙人の政治への意識の向上を図ると共に、有権者に対し投票参加を呼びかけ、明るい選挙を推進し、民主政治の健全な発展に寄与することを目的としております。

政治家が選挙区内の人や団体へ金銭や物品等を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が寄附行為を求めることも禁止されています。



編集後記

この所、自己第一主義の様相が多々見受けられています。こんな時こそ、一方で、「慈悲の心、仁、愛」等が前面に出れば、期待したいものです。(Y生)